



織音工房 25th Anniversary



# 林正樹・新倉瞳 DUO

ジャンルの垣根を超えて初共演 一夜限りのスペシャル・コンサート



## 林正樹

ピアニスト、作曲家。

1978年東京生まれ。自作曲を中心とするソロでの演奏や、「林正樹グループ」「間を奏でる」などの自己のプロジェクトの他、小野リサ、渡辺貞夫、マレー飛鳥、藤本一馬、徳澤青弦など様々な音楽家とアコースティックな演奏活動を行なっている。「Banksia Trio」「菊地成孔とベベ・トルメント・アスカラル」などのグループにも在籍中。多種多様な音楽的要素を内包した、独自の諧謔を孕んだ静かなソングライティングと繊細な演奏が高次で融合するスタイルは、国内外で高い評価を獲得している。三宅純、椎名林檎をはじめ多岐に渡るアーティストのスタジオワークにも数多く参加。2021年公開の映画「すばらしき世界」(監督、脚本:西川美和、主演:役所広司)の音楽を担当し、第76回毎日映画コンクール音楽賞を受賞。最新作は2023年発表の「Blur the border / 林正樹グループ」。

## 新倉瞳

桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業、皇居桃華楽堂新人演奏会に出演し御前演奏を行う。その後スイスへ渡り、バーゼル音楽院ソリストコース・教職課程の両修士課程を最高点で修了。近年では第18回ホテルオークラ音楽賞、第19回(2020年度)齋藤秀雄メモリアル基金賞 チェロ部門受賞。現在はカメラータ・チューリッヒのソロ首席チェリストとしてスイスを拠点に活動中、ソリスト、室内楽奏者として全国各地でリサイタル、オーケストラとの共演を重ね、司会、番組ナレーション、音楽劇、演奏家のためのドレス《M Maglie le cassetto》のプロデュース等、活動の幅を広げ音楽の素晴らしさを広く深く伝えようとする姿勢は多くの共感を集めている。2021年『11月の夜想曲〜委嘱作品集』(世界初演/世界初録音)のCDをアールアンフィニ・レーベルよりリリース。使用楽器は、宗次コレクションより貸与された Matteo Goffriller (1710年製)。

**2024年11月6日(水) 千種文化小劇場 ちくさ座**

名古屋市中千種区千種3-6-10 地下鉄「吹上」駅7番出口より北へ徒歩3分

**開場 18:30 開演 19:00**

**¥5500 当日¥6000 税込・全自由席 高校生以下¥3000** ※当日精算のみ/主催者へお問い合わせください

**8/17 am10:00~発売開始**

・チケットぴあ (Pコード 276-502) <https://t.pia.jp/> ・ローソンチケット (Lコード 43478) <https://l-tike.com/>  
(チケット発券: チケットぴあ→セブンイレブン、ファミリーマート店頭 / ローソン→ローソン、ミニストップ店頭)

※ 車椅子でご来場の方は事前にお問い合わせください。未従学児入場不可。

主催・お問い合わせ 織音工房 [Mail orionkobo@gmail.com](mailto:mail.orionkobo@gmail.com) tel 090-1278-7284

協力 (株) インサイド・クルー / ミュージックあんふ / [pianohouse.mmg](http://pianohouse.mmg) / 長谷川陽子 / MUSIC FIELD